（７）設　備　投　資

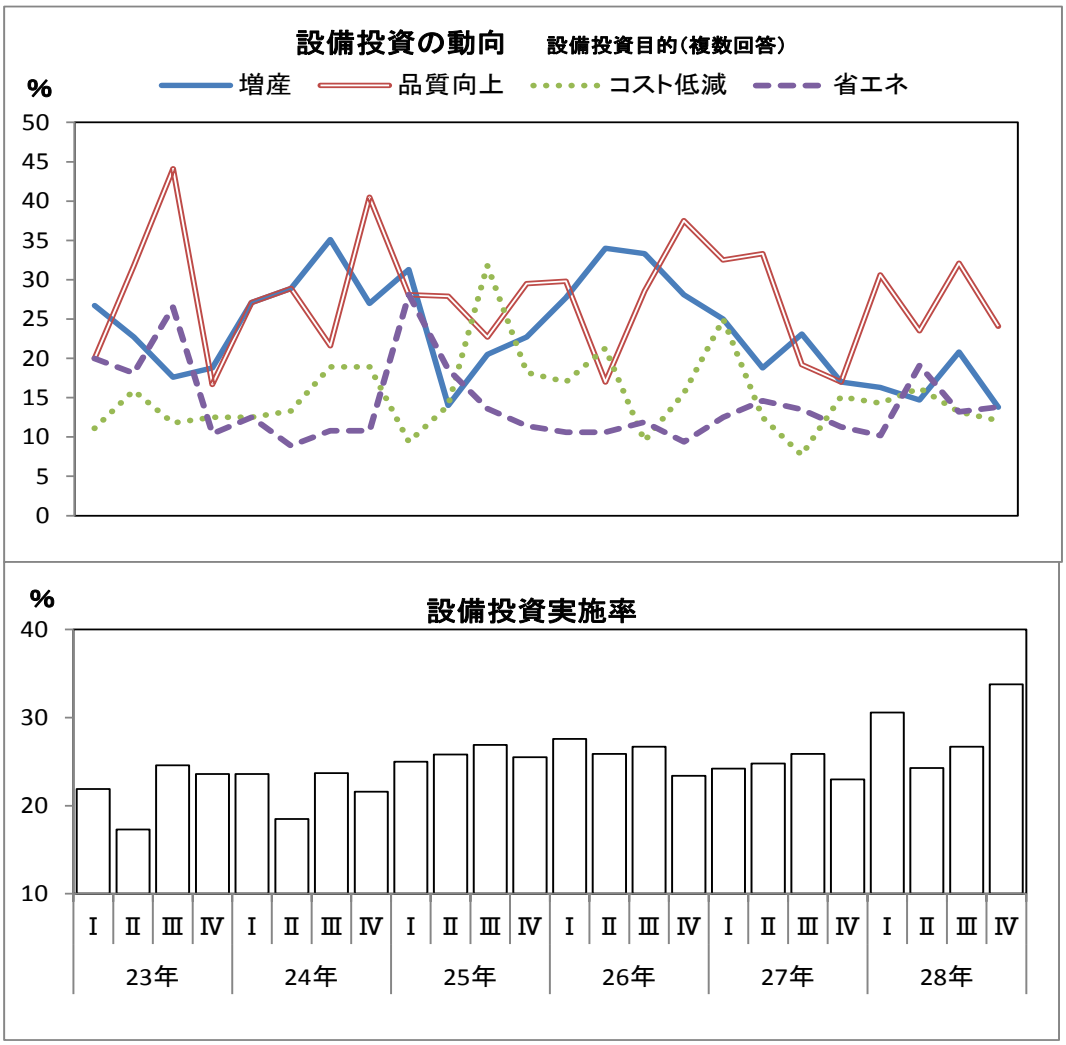
設備投資実施率については 26.7%となり、前回調査より 2.4 ポイント上昇し、3 期連続で伸長している。業種別で最も高い実施率となったのは、「食料品」の 42.9%で、目的別では、「品質向上」が 24.1%でトップ、次いで「増産」・「省エネ」が同じく 13.8%、「コスト低減」が 12.1%の順となっている。

来期の設備投資計画率（28 年 10-12 月期の設備投資計画）については 33.8%となり、前回調査の 30.7%から 3.1 ポイント上昇している。

設備操業率については、前期比で「上昇」したとする企業が 12.4%、「下降」したとする企業が 23.1%で、ＤＩについては▲10.7 となり、前回調査の▲18.2 から 7.5 ポイント上昇している。

【図表 14、15】

【図表 14】



【図表 15】

	設備投資			設備操業率		
	実施	不実施	DI	上昇	下降	DI
食　料　品	42.9	57.1	▲ 14.2	10.0	33.3	▲ 23.3
繊　維	11.5	88.5	▲ 77.0	11.1	16.7	▲ 5.6
木　材	0.0	100.0	▲ 100.0	0.0	41.7	▲ 41.7
紙・加工品	27.3	72.7	▲ 45.4	16.7	16.7	0.0
窯業・土石	22.2	77.8	▲ 55.6	9.7	19.4	▲ 9.7
金　属	26.2	73.8	▲ 47.6	20.0	26.7	▲ 6.7
機械・機器	33.3	66.7	▲ 33.4	14.6	18.8	▲ 4.2
プラスチック	25.0	75.0	▲ 50.0	0.0	0.0	0.0
合　計	26.7	73.3	▲ 46.6	12.4	23.1	▲ 10.7